

生命の源 血液の組成と血液型

血液成分の働き

血清…栄養物を各部の組織細胞へ運搬し、老廃物を体外に排出するほか、血压保持の働きをします。フィブリノゲン…血小板とともに血液凝固作用の一役を担っています。

血液の組成

血液に凝固防止剤を加え、静置しておくと、左の図のように成分ごとに分離されます。この成分は、血球と血漿とに大別されます。血球部分には赤血球、白血球、血小板があり、血液全体の約5%を占めています。一方、残りの約95%を占めたいたい血液は、かつては丸ごと輸血されていました。しかし、今日では輸血の効用を高めるために、赤血球や血小板、血漿などの各成分に分離し、必要な成分だけを患者に輸血しています。この方法は、血液全成

血液型

分を使用する場合に比べ、各成分別々なので容積が少なくてすみ、患者の循環への負担軽減にも役立つことがあります。

献血

私たちの血液は、非常に多くの種類に分けることができます。一般的には、ABO式血液型やRh式血型に分けられます。このほかにもP式やMN式などの分類があります。

通常の輸血では、最も大切なのは、ABO式とRh式の血液型が適合している患者から提供された血液を患者に輸血するときには、この血液型が適合しないなければなりません。

適合しない血液を輸血すると、患者は発熱や悪寒などの副作用を生じ、時には生命を失うことがあります。



私たちの生命維持に欠かすことのできない血液は、科学技術の進んだ今日でさえ、人工的に作り出すことはできません。しかし、医療技術の向上などにより、血液需要はますます増加しています。今も、どこかで輸血を必要とする患者が大勢います。そんな人たちを

救えるのが、あなたの尊い「献血」です。

命が救えます

交通事故や労働災害、輸血を必要とする疾患の増加などに比例し、輸用血液があります

ます必要になっています。時間にすれば、

わずか十分程度。あなたも一度、この奉仕活動を経験してみませんか。



むし歯のない、きれいな歯を競う
る6月13日、むし歯のない母子を対象に、母子センターで「母と子のよい歯のコンクール」が行われました。11組の母子が参加され、歯科検診と健康状態調査が行われた結果、今年は残念ながら、県のコンクールへの推薦を見送ることになりました。

献血で尊い生

命を

救うことです。

私たちの体は、血液がないことはその命を維持すること

ができます。これは、血液が酸素や栄養物などを体のすみすみにまで届け、炭酸ガスや老廃物を運び出すからです。また血液は、血压を安定させ、体温を調節するとい

う重要な役割を果たしています。

このように、私たちが生きていこう上で欠かすことのできない血液が大量に失われることは、死を意味します。

ところが、科学技術の進んだ今日でさえ、血液を人工的

に造り出すことはできません。

人間の血液は、人間の血液で

おなじみ以外に方法はないの

であります。また血液は、血压を安

定させ、体温を調節するとい

う重要な役割を果たしています。

このように、私たちが生

きていくうえで欠かすことの

できない血液が大量に失われ

ることは、死を意味します。

ところが、科学技術の進

んだ今日でさえ、血液を人工的

に造り出すことはできません。

人間の血液は、人間の血液で

おなじみ以外に方法はないの

であります。また血液は、血压を安

定させ、体温を調節するとい

う重要な役割を果たしています。

このように、私たちが生

きていくうえで欠かすことの

できない血液が大量に失われ

ることは、死を意味します。

ところが、科学技術の進

んだ今日でさえ、血液を人工的

に造り出すことはできません。

人間の血液は、人間の血液で

おなじみ以外に方法はないの

であります。また血液は、血压を安

定させ、体温を調節するとい

う重要な役割を果たしています。

このように、私たちが生

きていくうえで欠かすことの

できない血液が大量に失われ

ることは、死を意味します。

ところが、科学技術の進

んだ今日でさえ、血液を人工的

に造り出すことはできません。

人間の血液は、人間の血液で

おなじみ以外に方法はないの

であります。また血液は、血压を安

定させ、体温を調節するとい

う重要な役割を果たしています。

このように、私たちが生

きていくうえで欠かすことの

できない血液が大量に失われ

ることは、死を意味します。

ところが、科学技術の進

んだ今日でさえ、血液を人工的

に造り出すことはできません。

人間の血液は、人間の血液で

おなじみ以外に方法はないの

であります。また血液は、血压を安

定させ、体温を調節するとい

う重要な役割を果たしています。

このように、私たちが生

きていくうえで欠かすことの

できない血液が大量に失われ

ることは、死を意味します。

ところが、科学技術の進

んだ今日でさえ、血液を人工的

に造り出すことはできません。

人間の血液は、人間の血液で

おなじみ以外に方法はないの

であります。また血液は、血压を安

定させ、体温を調節するとい

う重要な役割を果たしています。

このように、私たちが生

きていくうえで欠かすことの

できない血液が大量に失われ

ることは、死を意味します。

ところが、科学技術の進

んだ今日でさえ、血液を人工的

に造り出すことはできません。

人間の血液は、人間の血液で

おなじみ以外に方法はないの

であります。また血液は、血压を安

定させ、体温を調節するとい

う重要な役割を果たしています。

このように、私たちが生

きていくうえで欠かすことの

できない血液が大量に失われ

ることは、死を意味します。

ところが、科学技術の進

んだ今日でさえ、血液を人工的

に造り出すことはできません。

人間の血液は、人間の血液で

おなじみ以外に方法はないの

であります。また血液は、血压を安

定させ、体温を調節するとい

う重要な役割を果たしています。

このように、私たちが生

きていくうえで欠かすことの

できない血液が大量に失われ

ることは、死を意味します。

ところが、科学技術の進

んだ今日でさえ、血液を人工的

に造り出すことはできません。

人間の血液は、人間の血液で

おなじみ以外に方法はないの

であります。また血液は、血压を安

定させ、体温を調節するとい

う重要な役割を果たしています。

このように、私たちが生

きていくうえで欠かすことの

できない血液が大量に失われ

ることは、死を意味します。

ところが、科学技術の進

んだ今日でさえ、血液を人工的

に造り出すことはできません。

人間の血液は、人間の血液で

おなじみ以外に方法はないの

であります。また血液は、血压を安

定させ、体温を調節するとい

う重要な役割を果たしています。

このように、私たちが生

きていくうえで欠かすことの

できない血液が大量に失われ

ることは、死を意味します。

ところが、科学技術の進

んだ今日でさえ、血液を人工的

に造り出すことはできません。

人間の血液は、人間の血液で

おなじみ以外に方法はないの

であります。また血液は、血压を安

定させ、体温を調節するとい

う重要な役割を果たしています。

このように、私たちが生

きていくうえで欠かすことの

できない血液が大量に失われ

ることは、死を意味します。

ところが、科学技術の進

んだ今日でさえ、血液を人工的

に造り出すことはできません。

人間の血液は、人間の血液で

おなじみ以外に方法はないの

であります。また血液は、血压を安

定させ、体温を調節するとい

う重要な役割を果たしています。

このように、私たちが生

きていくうえで欠かすことの

できない血液が大量に失われ

ることは、死を意味します。

ところが、科学技術の進

んだ今日でさえ、血液を人工的

に造り出すことはできません。

人間の血液は、人間の血液で

おなじみ以外に方法はないの

であります。また血液は、血压を安

定させ、体温を調節するとい

う重要な役割を果たしています。

このように、私たちが生

きていくうえで欠かすことの

できない血液が大量に失われ

ることは、死を意味します。

ところが、科学技術の進

んだ今日でさえ、血液を人工的

に造り出すことはできません。

人間の血液は、人間の血液で

おなじみ以外に方法はないの

であります。また血液は、血压を安

定させ、体温を調節するとい

う重要な役割を果たしています。

このように、私たちが生

きていくうえで欠かすことの

できない血液が大量に失われ

ることは、死を意味します。

ところが、科学技術の進

んだ今日でさえ、血液を人工的

に造り出すことはできません。

人間の血液は、人間の血液で

おなじみ以外に方法はないの

であります。また血液は、血压を安

定させ、体温を調節するとい

う重要な役割を果たしています。

このように、私たちが生

きていくうえで欠かすことの

できない血液が大量に失われ

ることは、死を意味します。

ところが、科学技術の進

んだ今日でさえ、血液を人工的

に造り出すことはできません。

人間の血液は、人間の血液で

おなじみ以外に方法はないの

であります。また血液は、血压を安

定させ、体温を調節するとい

う重要な役割を果たしています。

このように、私たちが生

きていくうえで欠かすことの

できない血液が大量に失われ

ることは、死を意味します。

ところが、科学技術の進

んだ今日でさえ、血液を人工的

に造り出すことはできません。

人間の血液は、人間の血液で

おなじみ以外に方法はないの

であります。また血液は、血压を安

定させ、体温を調節するとい

う重要な役割を果たしています。

このように、私たちが生

きていくうえで欠かすことの

できない血液が大量に失われ

ることは、死を意味します。

ところが、科学技術の進

んだ今日でさえ、血液を人工的

に造り出すことはできません。

人間の血液は、人間の血液で

おなじみ以外に方法はないの

であります。また血液は、血压を安

定させ、体温を調節するとい

う重要な役割を果たしています。

このように、私たちが生

きていくうえで欠かすことの

できない血液が大量に失われ

ることは、死を意味します。

ところが、科学技術の進

んだ今日でさえ、血液を人工的

に造り出すことはできません。

人間の血液は、人間の血液で

<p